

気をつけよう！ 秋のケモノ被害

■クマから身を守る基本

クマに遭わないために

- ・秋にクマの餌となる実がなるところには行かない！

ブナやクルミ、クリ、ミズナラ

の林、さらにヤマブドウ、カキの実がなっているとこも注意が必要です。

- ・頻繁に物音や声を出して歩く！

鈴、笛、ラジオなどを鳴らすか、大きめの声で話しながら歩いてください。

※人の存在や接近をクマに予め知らせることで、クマは人を避けます。

クマを引き寄せていませんか？

- ・ゴミ捨てや果実の放置は厳禁！

人家のまわりに生ゴミなどを捨てたり、置いたりしていませんか？人家のまわりの収穫予定のないカキ、クリなどは早めに撤去していますか？

※人がいるところであっても、好物があればクマは様子をつかがってやってきます。

それでも、クマに遭ってしまったら

- ・とにかく落ち着く！

騒がず、走らず、静かにゆっくり後退してください。決して走って逃げたりしてはいけません。

※クマは逃げるものを追いかける習性があります。

※クマを興奮させないことが大切です。クマは走るのも泳ぐのも木登りも得意です。



(注) 山際や山の中には捕獲用の檻またはくくり罠が設置してあります。大変危険ですので絶対に近づかないでください。

■サルによる農作物被害に注意下さい。

農作物が実り、サルによる農作物の被害が増加する季節になりました。被害を防ぐためには、

「集落周辺をサルの餌場にさせない」「人を怖がるサルに近づかない」という二つの狙いをもって対策に取り組むことが大切です。

【対策のポイント】

・集落付近のカキやクリなどは、サルの餌にならないよう収穫しましょう。収穫しない場合には伐採を検討しましょう。

・野菜クズも、サルのエサにならないよう、しっかりと管理しましょう。

・防護柵(ネット柵、電気柵、ワイヤーメッシュ柵など)の点検や修繕を行います。

・農地でなくても、集落付近でサルを見かけた場合には、安全を確保したうえで多くの人数で追い払いをしましょう。追い払いは、様々な方法で行うことで効果がより高まります。

目撃情報などは役場へ

目撃した場合や痕跡を見つけた場合は、直ちに左記へ連絡してください。

■問合せ 南越前町鳥獣害対策協議会

- ☎ 47-18001 (役場産業振興課内)
- ☎ 45-11111 (今庄総合事務所内)
- ☎ 48-22111 (河野総合事務所内)



南越前町伝承塾発

おっかちゃんのお

ひんやりごまの味

こんにちは。南越前町伝承塾です。私たちは、地域に代々伝わるおふくろの味を、次の代に残していくことを目的に活動しています。

今回も、季節にあったおいしい伝承料理を紹介していきます。

皆様のご家庭でもぜひ試してみてください。

【材料】「むかごのごまあえ」の作り方

- ・むかご…250g
- ・黒ごま…50g
- ・砂糖…50g
- ・しょうゆ…20cc



【作り方】

- ①黒ごまを軽く炒ってから油が出るまでよくすりつぶす。
- ②①に砂糖、しょうゆを加えて混ぜ、味を調える。
- ③鍋で湯を沸かし、その間にむかごを水洗いする。
- ④鍋が沸騰したら、むかごを入れて、柔らかくなるまで茹でる。
- ⑤柔らかさの目安は、親指と薬指ではさんでつぶれるくらい！

★美味しく作るコツは、熱いうちにむかごと黒ごまをあえること！

